

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	大治町アクションプランによる下水道の推進（未普及対策）														
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	大治町														
計画の目標	低コスト技術の採用及び効率的な区域の優先的な整備により下水道整備を加速させ、生活環境の改善と公共用水域の水質保全につとめ、衛生的で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		407	A	407	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)	(H33末)	(H35末)
1	下水道整備推進事業の対象処理区における下水道処理人口普及率を0%（H31末）から31.9%（H35末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	0%	13%	32%
	第5処理分区内の下水道を利用できる人口（人）／第5処理分区内の行政人口			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大治町	直接	大治町	管渠（ 污水）	新設	汚水管渠面整備（第5処理 分区）（未普及対策）	Φ=150～300mm A=16ha	大治町	■	■	■	■	■	407		—
											小計						407		
											合計						407		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本事後評価は、大治町役場建設部において実施し適切に評価を行った。	本事後評価は令和7年9月に実施した。
	公表の方法
	本事後評価の結果については大治町公式ホームページに掲載する。
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道の整備により、汚水排除による生活環境の改善及び公共用水路の水質保全が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後は財政状況や人口動態を踏まえつつ、効率的かつ計画的な下水道整備を推進していく。併せて管渠の適切な維持管理にも努め持続可能な下水道事業の運営を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	32%	下水道整備の進捗に伴い供用開始区域が拡大したことから、区域内処理人口が増加し、結果として目標値を上回る実績となった。
	最 終 実績値	41%	